

第91回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 2021年11月9日 火曜日
2. 開催場所 桐生ガスプラザ3階会議室
3. 委員総数 8名
出席委員数 7名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、森広一、飯野マリエ、星野尚香、中村昌也、小泉充
欠席委員の氏名 豊田れい子
報道事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（1）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

資料配布物の確認（次第・次回聴取番組CD「エフエムMOCO ラジ！@くろほね」 2021年11月4日 放送分）

報告事項

- ・新型コロナウイルス対策及び影響について
感染者数は減少傾向にあるが、感染予防対策としてスタジオ入りの人数制限等を継続。
ゲストについても引き続きリモート（電話）出演。
- ・10月発行番組表、新番組について説明。
- ・特別番組（11/11 ビジネスマッチングフェア）／えびす講中継について（昨年に引き続き中継は無し）

次回開催日程 2022年1月11日（火）19：00～

6. 審議内容

- ・放送日時：2021/10/22（金）19：00～19：29
- ・番組名：「GO ON Radio」
- ・出演者：齋藤直巳/牧田幸恵/川堀奈知
- ・ゲスト：桐生テキスタイルマンス実行委員会 星野智昭さん（電話出演）
- ・番組の内容

Webカルチャーマガジン「GO ON」の世界観をラジオで展開。

本の話、音楽の話、映画の話、アートの話、街の話、カレーの話？

などなど。身近なカルチャーの話題を自由に話し合います。

桐生市内外のゲストも登場します！

(1) 聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・全体的にテンポがよく聞きやすかった。特に、ゲストのトークが落ち着いていた。
- ・BGMの音が小さすぎるのか「カチカチ」とノイズのように聞こえた。
- ・10月開始番組なのでまだ慣れていない感じはしたが、これからが楽しみな番組。
- ・ゲストの選曲（氷の世界／井上陽水）が素敵だった。
- ・10月開始番組にしては緊張している感じも無く、とても聞きやすかったが、CM読みの時だけ緊張しているのが伝わった。
- ・ゲストは電話出演だったがとても聞きやすく、イベント情報も魅力を感じられた。
- ・3回目の放送とは思えないほど、全体的に聞きやすかった。
- ・地域情報が聞ける、まさにコミュニティ放送の良さが出ている番組。
- ・電話出演だったが、タイムラグも気にならなかった。
- ・言葉遣いにおかしな点も無く。安心して聞けた。
- ・MCは早口言葉を練習したら良いのではないか。
- ・内容がとても良く今後に期待。
- ・冒頭、ゆっくり話してくれれば聞きやすかったかも知れない。
- ・電話ゲストの声がスタジオに比べて小さかった。
- ・電話は語尾が聞き取りにくいので、その旨を事前に伝えておく方が良いのではないか。
- ・ゲストが告知したイベントの説明が最初にあると良いと思った。
- ・最後にイベントの見所を聞いていたが、回答に躊躇が見られた。事前に質問を共有した方が良いのでは。

【回答】

- ・BGMについては、研究している。
- ・Webマガジンのラジオ版というコンセプトなので、構成もしっかりしている。
- ・コロナウィルス感染拡大防止のため、ゲストはリモート（電話）出演となっている。
- ・CM読みで緊張するのはやむを得ない。経験を積んで克服することと期待している。
- ・トークの緩急の付け方、事前打合せ、音量のバランスについては指導します。

【その他】

- ・サテライトスタジオのヘッドホンは、サイズが小さい為、30分もつけていると耳が痛くなってしまう。
→今後改善予定です。
- ・群馬大学の学生広報大使に番組出演をさせたい。
→是非、ご活用をお願いいたします。
- ・ゲストをスタジオに迎え入れられないのは出演者にとってはやりにくい。
→スタジオ内は密になるので当面の間、リモート出演の方針。ご了承願います。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置き、自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし